

平成19年度土木学会関西支部年次学術講演会

期日：平成19年5月26日（土）

会場：大阪大学 吹田キャンパス 工学部

〒565-0871 吹田市山田丘2-1

I 部門 76題, II 部門 76題, III 部門 37題, IV 部門 89題, V 部門 38題, VI 部門 4題, VII 部門 24題 合計 344題
(発表時間:1題につき15分以内)

目次

第 I 部門 耐震, 耐荷力, 耐風, 免震・制震, 疲労, 複合構造, 構造一般, 防災など

I-1 会場

9:00~10:15 防災

I-1 歴史的建造物の被災史の視覚化

立	命	館	大	学	○	芦	田	和	幸
立	命	館	大	学		土	岐	憲	三
立	命	館	大	学		伊	野	和	行
日	本	コン	大	学		岸	本	英	明
		ピュー		学					
		ター		学					
		コンサル		学					
		タンツ							

I-2 文化財地区の消火用水道管路ネットワークの地震応答分析

神	戸	大	学	○	山	崎	修	一
神	戸	大	学		高	田	至	郎
神	戸	大	学		鍬	田	泰	子

I-3 美術工芸品の転倒防止に関する実験的研究

立	命	館	大	学	○	岸		祐	介
立	命	館	大	学		進	野	万	努
立	命	館	大	学		村	松	和	佳
立	命	館	大	学		伊	野	憲	行
立	命	館	大	学		土	岐		三

I-4 ベイジアンネットワークを用いた震後事業継続のための緊急対応プロセス

神	戸	大	学	○	安	井	裕	一
神	戸	大	学		鍬	田	泰	子
神	戸	大	学		高	田	至	郎

I-5 地震時における上水-電力システム間のライフライン相互作用について

京	都	大	学	○	矢	野	裕	介
京	都	大	学		Charles	Scawthorn	純	史
京	都	大	学		清	野		

10:15~10:45 休憩

10:45~12:15 免震・制震

I-6 免震支承の鉛直剛性が橋梁の三次元固有振動に及ぼす影響

立	命	館	大	学	○	勝	田	つ	か
立	命	館	大	学		伊	野	和	行

I-7 落橋防止ケーブルが桁に与える影響に関する実験的研究

立	命	館	大	学	○	藤	原	啓	隆
立	命	館	大	学		安	達	篤	志
立	命	館	大	学		野	阪	克	義
立	命	館	大	学		伊	津	和	行

I-8 パッシブ負剛性すべり支承の開発とその性能評価

京 京 京	都 都 都	大 大 大	学 学 学	○ 森 家 豊	本 村 岡	慎 浩 亮	二 和 洋
-------------	-------------	-------------	-------------	---------------	-------------	-------------	-------------

I-9 絶対応答低減のためのパッシブ負剛性すべり支承の開発と振動台実験

京 京 京	都 都 都	大 大 大	学 学 学	○ 徳 豊 家	岡 岡 村	真 亮 浩	司 洋 和
-------------	-------------	-------------	-------------	---------------	-------------	-------------	-------------

I-10 高減衰ゴムを用いた橋梁用制震装置の開発と性能試験

京 京 京	都 都 都	大 大 大	学 学 学	○ 井 家 五 豊	本 村 嵐 岡	佳 浩 亮	秀 和 晃 洋
-------------	-------------	-------------	-------------	--------------------	------------------	-------------	------------------

I-11 高減衰ゴムを用いた橋梁用制震装置のハイブリッド実験

京 京 京	都 都 都	大 大 大	学 学 学	○ 多 家 五 豊	屋 村 嵐 岡	文 浩 亮	子 和 晃 洋
-------------	-------------	-------------	-------------	--------------------	------------------	-------------	------------------

12:15～13:30 休憩

13:30～15:00 耐震(1)

I-12 高速鉄道高架橋と走行列車の連成解析による耐震性能評価

神 神 神 日	戸 戸 戸 建 設 計	大 大 大 大 シ ビ	学 学 学 学 ル	○ 山 川 何 品 西	口 谷 川 山	充 興 恒 誠	将 郎 文 平 治
------------------	----------------------------	----------------------------	-----------------------	-------------------------	------------------	------------------	-----------------------

I-13 車両複線載荷時における橋梁の地震応答解析

神 神 神	戸 戸 戸	大 大 大 大	学 学 学 学	○ 小 川 金 安	中 谷 井	慎 充 哲 克	平 郎 佑 典
-------------	-------------	------------------	------------------	--------------------	-------------	------------------	------------------

I-14 正負交番載荷による局部座屈損傷部を加熱矯正した鋼製橋脚の力学的評価

大 大 大	阪 阪 阪	大 大 大 大	学 学 学 学	○ 廣 小 金	畑 野	幹 裕	人 潔 哲
-------------	-------------	------------------	------------------	---------------	--------	--------	-------------

I-15 高張力鋼を用いた円形断面鋼製橋脚の耐震性能評価のための解析的研究

大 大 大 大	阪 阪 阪 阪	大 大 大 大	学 学 学 学	○ 仲 小 西 奈	田 野 村 良	晴 宣	一 潔 男 敬
------------------	------------------	------------------	------------------	--------------------	------------------	--------	------------------

I-16 高張力鋼を用いた矩形断面鋼製橋脚の耐震性能に関する解析的研究

大 大 大 大 大	阪 阪 阪 工 州 阪	大 大 大 大 大	学 学 学 学 学	○ 西 小 西 山 奈	島 野 村 口 良	宣 栄	諭 潔 男 輝 敬
-----------------------	----------------------------	-----------------------	-----------------------	-------------------------	-----------------------	--------	-----------------------

I-17 鋼製ラーメン橋脚隅角部の耐震性能に関する解析的研究

大 大 大 大 大	阪 阪 阪 阪 阪	大 大 大 大 大	学 学 学 学 学	○ 田 小 西 宮 Maina Victor Nango 奈	中 野 村 田 良	耕 太 宣	郎 潔 男 亮 敬
-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	---	-----------------------	-------------	-----------------------

15:00～15:15 休憩

15:15～16:45 耐震(2)

I-18 地盤変状を想定した二層構造管軸方向の耐震性評価

神	戸	大	学	○	山	下	慎	吾
神	戸	大	学		高	田	至	郎
神	戸	大	学		鋤	田	泰	子

I-19 高レベル地震動を受ける有継手管路の損傷解析

神	戸	大	学	○	田	中	祐	樹
神	戸	大	学		高	田	至	郎
神	戸	大	学		鋤	田	泰	子

I-20 地震時における橋台背面盛土の縦断線形円滑化に関する研究

大	阪	大	学	○	石	澤	佑	介
大	阪	大	学		常	田	賢	一
大	阪	大	学		鍋	島	康	之
大	阪	大	学		吉	野	智	紀

I-21 地震時の路面の段差規模の評価に関する走行実験

大	阪	大	学	○	依	藤	光	代
大	阪	大	学		常	田	賢	一
大	阪	大	学		小	田	和	広

I-22 固定屋根式円筒型タンクに生じる底面せん断力の振動台実験による検討

京	都	大	学	○	重	富	浩	祐
京	都	大	学		家	村		和
京	都	大	学		五	嵐	亮	晃
京	都	大	学		十	岡		洋

I-23 SPH法によるスロッシング荷重の評価に関する研究

京	都	大	学	○	岩	本	哲	也
京	都	大	学		小	野	祐	輔
京	都	大	学		Charles	Scawthorn		

I-2会場

9:00～10:30 構造一般(1)

I-24 都市高速道路の交通渋滞を考慮した実態活荷重モデル

神	戸	大	学	○	中	田	将	紀
神	戸	大	学		川	谷	充	郎
神	戸	大	学		野	村	泰	稔
阪	神	大	学		加	藤	慎	吾
阪	神	大	学		長	沼	敏	彦

I-25 数値シミュレーションを用いた橋梁交通振動の再現に関する基礎的研究

大	阪	市	立	大	学	○	北	垣
大	阪	市	立	大	学		山	口
大	阪	市	立	大	学		北	田
大	阪	市	立	大	学		松	村
京	都	大	学		杉	浦	隆	啓
京	都	大	学				俊	司
京	都	大	学				政	行
京	都	大	学				邦	秀
京	都	大	学					征

I-26 歩道橋の水平振動問題への適用を考えた神経振動子の基本特性

近	畿	大	学	○	米	田	昌	弘
近	畿	大	学		深	江	美	妃

I-27 大型浮体の現地動揺観測結果の再現における波浪の多方向性考慮の効果

京	都	大	学	○	早	河	達	也
京	都	大	学		宇	宮	智	昭
海	上	安	研		佐	藤	和	宏
海	上	全	究		湯	川	克	浩
海	上	安	研		前	田	俊	弥
海	上	全	究		加	藤		司

I-28 MIRISK -Mitigation Information and Risk Identification System-

京 都 大 学 ○ 堤 内 隆 広
京 都 大 学 Mina Christakis
京 都 大 学 Charles Scawthorn

I-29 ライトアップによる橋梁および、その周辺の環境改善に関する一考察

八 幡 市 ○ 藤 田 孝 志
撰 南 大 学 平 城 弘 一
撰 南 大 学 池 邊 智 子

10:30~10:45 休憩

10:45~12:15 構造一般(2)

I-30 小型振動台実験による鋼製橋脚の地震時挙動再現に関する基礎的研究

大 阪 市 立 大 学 ○ 中 西 泰 之
大 阪 市 立 大 学 北 田 俊 行
大 阪 市 立 大 学 山 口 隆 司
大 阪 市 立 大 学 松 村 政 秀

I-31 アルミニウム床版-鋼桁橋とRC床版-鋼桁橋の桁高、質量およびコストの比較

大 阪 大 学 ○ 高 木 眞 広
大 阪 大 学 石 川 敏 之
大 阪 大 学 大 倉 一 郎

I-32 アセットマネジメントによる道路橋RC床版の維持管理計画

関 西 大 学 ○ 鈴 木 大 造
パシフィックコンサルタンツ 藤 井 久 矢
関 西 大 学 古 田 均 博
関 西 大 学 堂 垣 正 博

I-33 地震リスクを勘案したライフサイクルコストに基づく橋梁の維持管理計画

関 西 大 学 ○ 中 村 圭 輔
パシフィックコンサルタンツ 藤 井 久 矢
関 西 大 学 鈴 木 大 造
関 西 大 学 片 岡 文
関 西 大 学 古 田 均 博
関 西 大 学 堂 垣 正 博

I-34 緩衝構造を有する弾性梁に衝撃荷重が作用した場合の力学的挙動に関する実験的研究

大 阪 市 立 大 学 ○ 坂 田 孝 介
大 阪 市 立 大 学 北 田 俊 行
大 阪 市 立 大 学 山 口 隆 司
大 阪 市 立 大 学 松 村 政 秀

I-35 橋梁伸縮継手部の段差量と車両走行時発生音との関係に関する実験的研究

大 阪 市 立 大 学 ○ 當 尊 俊 治
大 阪 市 立 大 学 松 村 政 秀
大 阪 市 立 大 学 北 田 均 博
大 阪 市 立 大 学 日 本 工 業 試 験 所 業 吉 田 伯 子 一 瀬 彦
大 阪 市 立 大 学 川 口 金 属 工 業 所 業 吉 田 伯 子 一 瀬 彦

12:15~13:30 休憩

13:30~14:45 疲労(1)

I-36 小型鋼製供試体を用いた極低サイクル疲労亀裂発生現象の予測に関する基礎的な実験的研究

大 阪 市 立 大 学 ○ 山 根 茂 春
大 阪 市 立 大 学 北 田 俊 行
大 阪 市 立 大 学 山 口 隆 司
大 阪 市 立 大 学 松 村 政 秀

I-37 鋼板プレストレスにより強化した新型覆工板の疲労強度

関	西	大	学	○	大	爺	健	司
関	西	大	学		高	橋	宏	和
関	西	大	学		坂	野	昌	弘
大	商	鋼	材		藤	本	拓	司
太	洋	建	設		小	林	康	志
技	建	管	理		井	上	靖	弘

I-38 供用下におけるリベット接合トラフガーダーの全体挙動

関	西	大	学	○	上	島	太	一
関	西	大	学		古	重	昌	豊
関	西	大	学		坂	野	英	弘
シ	エ	ス	イン		大	西		治
南	海	電	気		宮	野		誠
			鉄					
			道					

I-39 ゴムラテックスモルタルにより合成構造化したUリブ鋼床版の輪荷重走行試験

大	阪	阪	大	学	○	服	部	雅	史
大	阪	神	大	学		大	西	弘	志
阪	神	高	速	道		高	田	佳	彦
大	阪	工	業	大		青	木	康	素
				学		松	井	繁	之
				路					
				学					

I-40 欠番

14:45～15:15 休憩

15:15～16:30 **疲労(2)**

I-41 高サイクル繰返し荷重作用下における鋼部材の疲労き裂進展現象に関する基礎的な実験的研究

大	阪	市	立	大	学	○	小	松	資	典
大	阪	市	立	大	学		北	田	俊	行
大	阪	市	立	大	学		山	口	隆	司
							松	村	政	秀

I-42 橋上カラムタイプ付属構造物の疲労に強い定着構造に関する実験的研究

大	阪	市	立	大	学	○	中	本	寛	二
大	阪	市	立	大	学		山	口	隆	司
那	須	電	機	鉄	工		石	橋	知	彦
大	阪	市	立	大	学		北	田	俊	行
							松	村	政	秀

I-43 拡張有限要素法(X-FEM)による疲労き裂進展シミュレーション

京	都	大	学	○	金	久	隆	弘
京	都	大	学		宇	宮	智	昭

I-44 炭素繊維強化樹脂板を用いた鋼板亀裂補修方法に関する一検討

立	命	館	大	学	○	上	田	耕	太	郎
立	命	館	大	学		野	阪	克	義	

I-45 重ねガセット型フランジアタッチメント取付部の疲労強度向上法

レ	ー	ル	テ	ッ	ク	○	松	本	健	太	郎
関		西	大	学	学		坂	野	昌	弘	
関		西	大	学	学		庄	子	貴	喜	
関		西	大	学	学		佐	久	基	幸	

I-3会場

9:00～10:30 **耐荷力(1)**

I-46 鋼製ラーメン橋脚隅角部ウェブパネルの応力評価法

大	阪	大	学	○	宮	田	宣	亮
大	阪	大	学		西	村	耕	男
大	阪	大	学		小	野	太	潔
大	阪	大	学		田	中		郎
					奈	良		敬

I-47	鋼逆 π 形断面合成箱桁橋の送り出し架設時の立体挙動に関する解析的研究	大 大 大 大	阪 阪 阪 阪	大 大 大 大	学 学 学 学	○ 関 楠 奈 西	川 村 良 村	洋 幸 宣	介 正 敬 男
I-48	矩形断面鋼部材の部材座屈に対する安定性照査についての検討	大 大 大 大 大	阪 阪 阪 阪 阪	大 大 大 大 大	学 学 学 学 学	○ 徳 橋 小 西 奈	永 本 野 村 良	宗 宣	正 亮 潔 男 敬
I-49	ハイブリッド桁の曲げ—せん断耐力に関する一考察	立 立 片 立	命 山 命	館 館 ス ラ テ ッ 大	学 学 学 学	○ 大 野 奥 伊	橋 阪 村 藤	和 克	洋 義 学 満
I-50	フェライト系ステンレス鋼SUS410Lの応力—ひずみ関係とそのモデル化に関する研究	大 大 大 大 大	阪 阪 阪 阪 阪	大 大 大 大 大	学 学 学 学 学	○ 三 松 宮 奈	好 田 寄 良	崇 圭 靖	夫 右 大 敬
I-51	トラックタイヤ载荷によって生じるアルミニウム床版の板曲げ応力	大 大 大 大	阪 阪 阪 阪	大 大 大 大	学 学 学 学	○ 筒 石 大	井 川 倉	将 敏 一	仁 之 郎

10:30～10:45 休憩

10:45～12:15 耐荷力(2)

I-52	純圧縮を受けるアルミニウム合金板の耐荷力	大 大 大 大	阪 阪 阪 阪	大 大 大 大	学 学 学 学	○ 長 大	尾 倉	隆 一	史 郎
I-53	ストライプパネル桁の提案	大 大 大 大	阪 阪 阪 阪	大 大 大 大	学 学 学 学	○ 佐 大 石	藤 倉 川	一 敏	純 郎 之
I-54	片面に縦補剛材を有するT形断面柱の終局強度に対する初期たわみ感度則に関する解析的研究	大 大 大 大 大 東	阪 阪 阪 阪 北	市 市 市 立 立 立 大	学 学 学 学 学 学	○ 井 松 北 池	口 村 田 田	政 俊 清	貴 秀 行 宏
I-55	鋼構造物の腐食による体積欠損履歴を考慮した有限要素解析法について	大 大 大 大	阪 阪 阪 阪	大 大 大 大	学 学 学 学	○ 玉 三 奈	川 好 良	新 崇	悟 夫 敬
I-56	スパイラル鋼管の正負交番載荷実験	大 大 大 大 大 大	阪 阪 阪 阪 阪	大 大 大 大 大 大	学 学 学 学 学 学	○ 藪 仲 小 西 奈	本 田 野 村 良	晴 宣	篤 一 潔 男 敬

I-57 ファイバーモデルを用いた矩形断面鋼部材の耐震性能照査手法に関する一提案

潔亮男敬
 宣
 野本村良
 ○ 小橋西奈
 学学学学
 大大大
 阪阪阪阪
 大大大

12:15~13:30 休憩

13:30~15:00 複合構造(1)

I-58 実構造物が受ける載荷パターンを考慮したスタッドの静的強度特性

平栄孝一 糧秀尚弘 川藤田城 山伊重平 ○ 学学グ学 大大ルディン 南南タッドウェ 撮影日本ス

I-59 軽量化した鋼・コンクリート合成床版に用いるずれ止めの付着せん断実験

[illegible]

I-60 FRP継手部の構造特性がFRP-RC合成床版に及ぼす影響

瑛之茂吾夫之
千繁 圭紀秀
尾井崎保山牧
○ 長松石久平小
学学建所續油
大 工 石
大業 技 紡
工 鐵 本
阪 土 東
阪 地 日
大大富宮日新

I-61 鋼およびコンクリートの材料特性がハイブリッド合成桁の曲げ耐力分布に及ぼす影響

輔隆征信郎
亨広邦義太
本野浦島川
○ 山 河 杉 大 利
学学学学業
大大大
都都都
友 金
京京京住

I-62 増桁補強されたビーム鉄道橋の応力分布に関する解析的検討

豊弘誠
昌
重野
古坂宮
○
学学道
大大鉄
西西電
関関南
海

I-63 アルミニウム床版—鋼桁橋の合成度および温度変化応力

和広郎 正眞一 野木倉 武高大 ○ 学学 大大 阪阪阪 大大大

15:00～15:15 休憩

15:15~16:30 複合構造(2)

I -64 曲げを受けるCFRP板接着鋼部材の力学特性

裕之郎 貴敏一 田川倉 西石大 ○ 学学学 大大大 阪阪阪 大大大

I-65 鋼構造物の疲労寿命に与える炭素繊維強化プラスチックを用いた補修効果

介海徳能
陽卓宏洪
本蘭木
岡神並蔡
○
クク業学
ツツ大
テテ工通
ン
メメ橋交
橋橋安
京京西

I-66 鋼構造物の端部切欠き部に対するFRPシートによる補強効果

海 介 徳 能
卓 陽 宏 洪
蘭 本 木
○ 神 岡 並 蔡
ク ク 業 学
ツ ツ 大
テ テ 工 通
ン ン
メ メ 橋 交
橋 橋 安
京 京 西

I-67 端部ステップによるCFRP板接着工法の開発

太之郎彦誠
啓敏一季
村川倉田藤
小石大横齊
○
学学学発ト
学学学
開
大大大
土
阪阪阪
本
鉄
大大大日日

I-68 ガラス繊維シートの端部仕上げがCFRP板接着鋼板のはく離せん断応力に与える影響

之太郎彦誠
敏啓一季
川村倉田藤
石小大横齊
○
学学学発ト
大大大開
大大大土
阪阪阪
本
大大大日
鉄

I-4会場

13:45~14:45 耐風(1)

I-69 二次元構造断面に作用するガスト空気力の空間相関の評価について

京	都	大	学	○ D o	B a o	V a n
京	都	大	学	松	本	勝
京	都	大	学	白	土	通
京	都	大	学	古	川	郎
京	都	大	学	L e	T h a i	H o a
京	都	大	学	角	倉	哉
					佐	

I-70 傾斜ケーブルの空力振動特性における断面形状とSc数の効果について

信勝己明範
政知英宣
中本木田
田松八初島
○
学学学学
大大大大
都都都都
京京京京

I-71 非定常気流中における過渡抗力特性に関する基礎的研究

雄勝誠夫通已
智 三 達博知
本本村田土木
橋松島前白八
○
学学道所学学
鉄 研 究
大大客術大大
旅技
都都本合都都
日 道 総
京京東鉄京京

I-72 Bluff Bodyの空力特性におけるカルマン渦の役割及びギャロッピングとの関係に関する考察

之勝己郎紀雄
友知高由三
太智
瀬本島本
中松八堀川橋
○
学学学学学
大大大大大
都都都都都
京京京京京

14:45~15:15 休憩

15:15~16:15 耐風(2)

I-73 数値シミュレーションによる屋根上緑化パネルの耐風安定性の解析

神 戸 大 学 ○ 横 山 直 毅
神 戸 大 学 学 中 山 昭 彦

I-74 Equivalent Aerodynamic Derivatives and their Influences on Coupled Flutter Instability

京	都	大	学	○ Cristiano Augusto Trein				
京	都	大	学	松	本			勝
京	都	大	学	伊	藤	靖		晃
京	都	大	学	松	宮	央		登
京	都	大	学	G i n a m		K i m		
京	都	大	学	藤	原	慎		也

I-75 新しいフラッター解析手法を用いた分枝特性に関する基礎的研究

京	都	大	学	○ 藤	原	慎	也
京	都	大	学	松	本		勝
京	都	大	学	金	伊	起	男
京	都	大	学	松	宮	靖	晃
京	都	大	学			央	登

I-76 構造基本断面の連成フラッター安定化機構に関する基礎的考察

京	都	大	学	○ 松	宮	央	登
京	都	大	学	松	本		勝
京	都	大	学	金	伊	起	男
京	都	大	学	藤	原	靖	晃
京	都	大	学			慎	也

第Ⅱ部門 水理学, 環境水理学, 水文学, 河川工学, 海岸工学, 港湾工学など

Ⅱ-1会場

9:00~10:15 降水・水文統計

Ⅱ-1 非地形性降雨の非線形効果と水蒸気収支を考慮した地形性降雨による短時間降雨予測手法

京	都	大	学	○ 寺	園	正	彦
京	都	大	学	中	北	英	一

Ⅱ-2 Fractal-Based Peaks Over Threshold Maxima of the Neyman-Scott Rainfall Model

京	都	大	学	○ Carlo Mondonedo			
京	都	大	学	立	川	康	人
京	都	大	学	寶			馨

Ⅱ-3 時間配分特性の分析に基づく時間降水量系列の模擬発生手法の開発

京	都	大	学	○ 田	窪	遼	一
京	都	大	学	市	川		温
京	都	大	学	堀		智	晴
京	都	大	学	椎	葉	充	晴

Ⅱ-4 A Study of the Scale Invariance of Rainfall in Time and Space to Derive Areal Reduction Factors

京	都	大	学	○ Le minh Nhat			
京	都	大	学	Yasuto Tachikawa			
京	都	大	学	Kaoru Takara			

Ⅱ-5 Suitability of sample size for identifying distribution function in regional frequency analysis

京	都	大	学	○ Binaya Kumar Mishra			
京	都	大	学	Yasuto Tachikawa			
京	都	大	学	Kaoru Takara			

10:15~10:30 休憩

10:30~12:15 流出

Ⅱ-6 北タイMaeWang流域の流出予測精度向上に向けた地球観測データの有効性検討

京	都	大	学	○ 中	西	健	一	郎
京	都	大	学	田	中	賢		治
東	京	大	学	小	森	大		輔
東	京	大	学	沖	淵	周		幹
京	都	大	学	池				一

II-7	Extending a Distributed Hydrological Model to use Globally Available Topographic Data	京 京 京	都 都 都	大 大 大	学 学 学	○ Priyantha Hunukumbura 立 川 康 人 寶 馨
II-8	一般座標系を用いた三次元パイプマトリクス流連成モデルの開発	京 京 京 京	都 都 都 都	大 大 大 大	学 学 学 学	○ 藤 田 大 介 市 堀 智 温 堀 椎 充 晴 安 葉 賢 晴 旭
II-9	Analysis of Model Predictability through Parameter Uncertainty Estimation	京 京 京	都 都 都	大 大 大	学 学 学	○ G i h a L e e 立 川 康 人 寶 馨
II-10	広域分布型流出予測システムによる中小河川の洪水予測に関する研究	京 京 京 京	都 都 都 都	大 大 大 大	学 学 学 学	○ 佐 原 将 史 寶 立 川 康 馨 立 山 敬 人 佐 洋
II-11	バイアス補正を考慮したカルマンフィルター理論の実時間流出予測への適用	京 京 京 京	都 都 都 都	大 大 大 大	学 学 学 学	○ 平 田 智 行 佐 立 山 敬 洋 立 寶 川 康 人 寶 馨
II-12	京都盆地水系における地下水流動に関する基礎的研究	京 京 京 京	都 都 都 都	大 大 大 大	学 学 学 学	○ 田 中 幸 夫 城 川 由 能 川 久 保 太 中 北 英 一

12:15～13:30 休憩

13:30～14:45 洪水災害

II-13	Simplified Flood Inundation Model Integrating with Rainfall-runoff Processes	京 京 京	都 都 都	大 大 大	学 学 学	○ N a n s h a n Z h e n g 立 川 康 人 寶 馨
II-14	マクロスケール水文量を用いた水災害発生判定モデルの開発	京 京 京 京	都 都 都 都	大 大 大 大	学 学 学 学	○ 山 口 千 裕 堀 堀 智 晴 堀 椎 充 晴 市 葉 正 温 中 山 之
II-15	地球温暖化に伴う洪水流量の予測と管理に関する数値実験	京 京 京 京	都 都 都 都	大 大 大 大	学 学 学 学	○ 鈴 木 琢 也 佐 立 山 敬 洋 立 寶 川 康 人 寶 馨
II-16	広域分布型流出予測システムを用いたダム群統合操作に関する研究	京 京 京 京	都 都 都 都	大 大 大 大	学 学 学 学	○ 菅 野 浩 樹 佐 立 山 敬 洋 立 寶 川 康 人 寶 馨

Ⅱ-17 Lumping of Physically Based Distributed Rainfall-Sediment-Runoff Model Considering Spatial Distribution of Topographic Variables and Overland Flow Transport Capacity

京 京 京	都 都 都	大 大 大	学 学 学	○ A 佐 立 寶	P 山 川	I 敬 康	P 洋 人 馨
-------------	-------------	-------------	-------------	--------------------	-------------	-------------	------------------

14:45~15:00 休憩

15:00~16:30 流域管理

Ⅱ-18 Risk assessment for sediment disaster in Taiwan

京 台	都 湾	大 中	学 興	○ T i n g Y e h W u S u C h i n C h e n
--------	--------	--------	--------	--

Ⅱ-19 斐伊川水系を対象とした総合流域管理策定に関する研究

京 京 京	都 都 都	大 大 大	学 学 学	○ 高 小 田 浜	田 尻 中 口	敬 利 賢 俊	規 治 治 雄
-------------	-------------	-------------	-------------	--------------------	------------------	------------------	------------------

Ⅱ-20 食物連鎖による物質動態を考慮した流域水・生態環境モデルの構築

京 京 京	都 都 都	大 大 大	学 学 学	○ 藤 浜 小	原 口 尻	覚 俊 利	太 雄 治
-------------	-------------	-------------	-------------	---------------	-------------	-------------	-------------

Ⅱ-21 水災害危険度が地価に及ぼす影響について

京 京 京	都 都 都	大 大 大	学 学 学	○ 西 市 堀 椎	澤 川 葉	諒 智 充	亮 温 晴 晴
-------------	-------------	-------------	-------------	--------------------	-------------	-------------	------------------

Ⅱ-22 治水事業と土地利用政策の連携に関する研究

京 京 京	都 都 都	大 大 大	学 学 学	○ 古 立 寶	市 川	佐 康	絵 子 人 馨
-------------	-------------	-------------	-------------	---------------	--------	--------	------------------

Ⅱ-23 由良川沿いに残る水害防備林「明智藪」に関する調査

関 関 関	西 西 西	大 大 大	学 学 学	○ 大 川 石 島	野 中 垣 田	純 龍 泰 広	平 児 輔 昭
-------------	-------------	-------------	-------------	--------------------	------------------	------------------	------------------

Ⅱ-2会場

13:30~15:00 河川水理

Ⅱ-24 MPS法による洪水氾濫時の河川堤防越流解析

京 京 京	都 都 都	大 大 大	学 学 学	○ 山 後 五 酒	本 藤 里 井	和 仁 洋 哲	久 志 行 郎
-------------	-------------	-------------	-------------	--------------------	------------------	------------------	------------------

Ⅱ-25 越流による堤防法面の侵食作用に関する研究

京 京 京	都 都 都	大 大 大	学 学 学	○ 伊 中 内	藤 川 海	直 崇	樹 一 晴
-------------	-------------	-------------	-------------	---------------	-------------	--------	-------------

Ⅱ-26 越流を受ける河川堤防の侵食過程における実験的研究

京 京 京	都 都 都	大 大 大	学 学 学	○ 内 中 伊	海 川 藤	崇 直	晴 一 樹
-------------	-------------	-------------	-------------	---------------	-------------	--------	-------------

Ⅱ-27 楠葉復元ワンド群の出水による地形変化について

大	阪	工	業	大	学	○	島	田	雅	治
大	阪	工	業	大	学		綾	治	史	郎
三	井	共	建	コ	サ		鍛	枝	塩	太
大	阪	工	業	大	学		国	本	佑	介
大	阪	工	業	大	学		山		晃	司

Ⅱ-28 水制工による木津川上津屋橋周辺の砂州形成に関する実験的研究

京		都		大	学	○	南	部	泰	範
京		都		大	学		中	川	裕	一
京		都		大	学		武	藤		則
京		都		大	学		張			浩

Ⅱ-29 凍結融解作用による風化花崗岩の間隙構造の変化に関する実験

京		都		大	学	○	泉	山	寛	明
京		都		大	学		藤	田	正	治
京		都		大	学		堤		大	三

15:00～15:15 休憩

15:15～17:00 [洪水氾濫](#)

Ⅱ-30 雨水氾濫計算格子データ作成支援システムの開発

京		都		大	学	○	水	越	悠	文
京		都		大	学		市	川	智	温
京		都		大	学		堀	葉	充	晴
京		都		大	学		椎			晴

Ⅱ-31 豪雨による中小河川の洪水危険度解析に関する一考察

京		都		大	学	○	大	塚	健	太
京		都		大	学		戸	田	圭	一
京		都		大	学		米	山		望

Ⅱ-32 霞堤を含む河道の水理計算法に関する検討

関		西		大	学	○	黒	木	優	子
関		西		大	学		川	中	龍	児
関		西		大	学		石	垣	泰	輔
関		西		大	学		島	田	広	昭
京		都		大	学		川	池	健	司

Ⅱ-33 境界埋め込み法を用いた2次元浅水流FDSモデルの氾濫模型実験への適用

神		戸		大	学	○	大	藺	政	志
神		戸		大	学		中	村	有	里
神		戸		大	学		藤	田	一	郎

Ⅱ-34 地下空間浸水を考慮したネットワークモデルによる洪水氾濫解析

関		西		大	学	○	益	戸		宏
関		西		大	学		屋	敷	朋	宏
関		西		大	学		川	中	龍	児
関		西		大	学		石	垣	泰	輔
関		西		大	学		島	田	広	昭
京		都		大	学		中	川		一

Ⅱ-35 地下空間浸水時における避難経路の危険度評価に関する実験的検討

関		西		大	学	○	竹	森	義	起
関		西		大	学		大	西	良	純
関		西		大	学		石	垣	泰	輔
関		西		大	学		島	田	広	昭
関		西		大	学		石	河	和	也

Ⅱ-36 構造格子モデルによる大規模地下空間の浸水過程に関する研究

関		西		大	学	○	浅	井	良	純
関		西		大	学		屋	敷	朋	宏
関		西		大	学		石	垣	泰	輔
関		西		大	学		島	田	広	昭

Ⅱ－3会場

11:00～12:15

湾の流動・水質

Ⅱ-37 HF/VHFレーダーによる沖ノ瀬環流の観測と浮遊物の挙動解析

大 大 大	阪 阪 阪	大 大 大	学 学 学	○ 宮 北 西	本 野 田	豊 裕 修	尚 介 三
-------------	-------------	-------------	-------------	---------------	-------------	-------------	-------------

Ⅱ-38 大阪湾における地形改変が3次元流動構造に及ぼす影響評価

大 大 二 関	ユ 一 西	大 大 エ 電	学 学 ク 力	○ 前 中 三 有	田 辻 嶋 光	瑛 啓 豊	美 二 秋 剛
------------------	-------------	------------------	------------------	--------------------	------------------	-------------	------------------

Ⅱ-39 舞鶴湾における流れ場と水質分布の数値解析

舞 鶴 工 業 高 等 専 門 学 校 兵 庫 県 立 大 学	○ 三 池	輪 野	英	浩 利
--	----------	--------	---	--------

Ⅱ-40 大阪湾の流動構造と水質分布に及ぼす黒潮蛇行の影響 —数値計算による検討

大 大 大	阪 阪 阪	大 大 大	学 学 学	○ 金 中 西	辻 田	漢 啓 修	九 二 三
-------------	-------------	-------------	-------------	---------------	--------	-------------	-------------

Ⅱ-41 大阪湾の栄養塩起源の推定

大 大	阪 阪	大 大	学 学	○ 嶋 西	田 田	恭 修	佑 三
--------	--------	--------	--------	----------	--------	--------	--------

12:15～13:30 休憩

13:30～15:15

海岸構造物と波

Ⅱ-42 焦線を含む流れ場における波の屈折計算

京 京 京	都 都 都	大 大 大	学 学 学	○ 岩 沖 酒	瀬 井	諒 和 哲	子 哉 郎
-------------	-------------	-------------	-------------	---------------	--------	-------------	-------------

Ⅱ-43 波の連特性が離岸堤の堤体変形および透過波高に及ぼす影響

大 大 大 大	阪 阪 阪 阪	大 大 大 大	学 学 学 学	○ 牧 浦 荒 有 出	野 井 木 田 口	宏 進 一	俊 剛 歩 守 郎
------------------	------------------	------------------	------------------	-------------------------	-----------------------	-------------	-----------------------

Ⅱ-44 MPS法による護岸マウンド前面の局所流速場と被覆ブロック崩壊予測の試み

京 京 京	都 都 都	大 大 大	学 学 学	○ 高 後 五 酒	橋 藤 里 井	和 仁 洋 哲	秀 志 行 郎
-------------	-------------	-------------	-------------	--------------------	------------------	------------------	------------------

Ⅱ-45 MPS法による海側に張り出し部を有するケーソン護岸の越波過程のシミュレーション

京 京 京	都 都 都	大 大 大	学 学 学	○ 溝 後 五 酒	江 藤 里 井	敦 仁 洋 哲	基 志 行 郎
-------------	-------------	-------------	-------------	--------------------	------------------	------------------	------------------

Ⅱ-46 信頼性解析による越波流量の許容値超過確率の評価に関する研究

京 京 京 沿	都 都 都 岸	大 大 大 技	学 学 学 術	○ 高 間 安 高	橋 瀬 田 山	真 誠 知	弘 肇 宏 司
------------------	------------------	------------------	------------------	--------------------	------------------	-------------	------------------

Ⅱ-47 可視化実験によるスリット付鉛直平板周辺の流況特性と海水交換量の解明

也裕人八
達康信昇
成井 野
友笠森角
○
学学学学
大大大大
立立立立
市市市市
阪阪阪阪
大大大大

II-48 潮汐差を利用した閉鎖性海域内の海水浄化岸壁について

明石工業高等専門学校 ○檀 和 秀

15:15～15:30 休憩

15:30~17:00 海浜変化・津波

II-49 現地データから推定した混合砂礫海岸の平衡海浜断面

剛一彦郎
祐晶拓一
光本口屋口
○ 有 有
神谷賀出
力学学学
電大大大
西阪阪阪
関大大大

II-50 フィルター層の特性による海浜断面地形変化の違いに関する実験的研究

[illegible]

II-51 孤立波による岸沖海浜断面の変化に関する実験的研究.

神戶市立工業高等専門学校 ○ 辻山 赤柿 本田 田木 剛文 真哲 三彦 利哉

II-52 海水浴場利用者の津波発生時の避難行動に及ぼす意識構造

児昭輔厚	健広泰重	口田垣澤	坂島石芹	○	学学学学	大大大	西西西都	関関関京
------	------	------	------	---	------	-----	------	------

II-53 VOF法を用いた津波漂流物の挙動予測手法に関する研究

士望一 弘 圭 島山田 永米戸 ○ 学学学 大大大 都都都 京京京

Ⅱ-54 カルテシアン・カットセル法を用いた分岐・合流水路における津波の伝播計算

京 都 大 学 ○ 小 西 秀 誉
京 都 大 学 安 田 誠 宏
京 都 大 学 間 瀬 知 肇
京 都 大 学 高 山 司

Ⅱ-4会場

9:30~10:30 乱流

II-55 河床波発達過程における浮遊砂流れの乱流構造変化に関する研究

則仁久生
和雅家路
口 津上
○ 野林禰山
学学学学
大大大大
都都都都
京京京京

II-56 連続蛇行部を有する洪水乱流の組織乱流構造について

生ン久
ワ
路ク家
上ン津
ア
山木櫛
○
学学
大大
都都
京京

Ⅱ-57 大規模LES計算を目的とした圧力反復計算の並列化に関する研究

神 神	戸 戸	大 大	学 学	○ 竹 中	田 山	広 昭	希 彦
--------	--------	--------	--------	----------	--------	--------	--------

Ⅱ-58 開水路植生流れの組織乱流構造の数値解析について

京 京 京	都 都 都	大 大 大	学 学 学	○ 岡 山 櫛	本 上 津	隆 路 家	明 生 久
-------------	-------------	-------------	-------------	---------------	-------------	-------------	-------------

10:30～10:45 休憩

10:45～12:15 水理実験と計測法

Ⅱ-59 山地部蛇行河川の洪水流に関する実験的検討

関 関 関 京 関	西 西 西 都 西	大 大 大 大 大	学 学 学 学 学	○ 服 山 石 上 島	部 田 垣 野 田	和 泰 鉄 広	彦 聡 輔 男 昭
-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-------------------------	-----------------------	------------------	-----------------------

Ⅱ-60 開水路流れにおける自由水表面の横断方向変動特性

神 神	戸 戸	大 大	学 学	○ 横 宮	矢 本	恵 仁	美 志
--------	--------	--------	--------	----------	--------	--------	--------

Ⅱ-61 河床波発達過程における流体・浮遊粒子の速度分布の変化特性について

京 京 京 京	都 都 都 都	大 大 大 大	学 学 学 学	○ 林 野 櫛 山	口 津 上	雅 和 家 路	仁 則 久 生
------------------	------------------	------------------	------------------	--------------------	-------------	------------------	------------------

Ⅱ-62 ステレオ計測による側岸凹部流れの水面一流速変動特性

神 神 神 名	戸 戸 戸 古	大 大 大 大	学 学 学 学	○ 安 松 藤 椿	藤 原 田	敬 隆 一 涼	済 幸 郎 太
------------------	------------------	------------------	------------------	--------------------	-------------	------------------	------------------

Ⅱ-63 水深平均流速を対象とした可視化画像計測法の開発

神 神 神	戸 戸 戸	大 大 大	学 学 学	○ 森 藤 出	山 田 口	陽 一	一 郎 恭
-------------	-------------	-------------	-------------	---------------	-------------	--------	-------------

Ⅱ-64 転波列流れの波高特性に関する実験的検討

大 大	阪 阪	産 産	業 業	大 大	学 学	○ 滝 宮	野 島	雄 昌	一 弘
--------	--------	--------	--------	--------	--------	----------	--------	--------	--------

12:15～13:30 休憩

13:30～15:15 河川環境

Ⅱ-65 揖保川流域における河川水温観測

神 神 神	戸 戸 戸	大 大 大	学 学 学	○ 向 宮 道	本 奥	和 仁 康	哉 志 治
-------------	-------------	-------------	-------------	---------------	--------	-------------	-------------

Ⅱ-66 都市河川「伊川」の水温変動特性の把握に係る現地調査とその解析

神 山 神 神	戸 梨 市 市	立 大 工 業	高 等 専 門	学 校 学 校	○ 宇 中 辻 柿	野 太 本 木	宏 大 剛 哲	司 智 三 哉
------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	--------------------	------------------	------------------	------------------

Ⅱ-67 酸素マイクロバブルを用いた貯水池深層曝気システムの運用合理化検討

神 神 阪	戸 戸 神	大 大 電	学 学 鉄	○ 小 道 小	林 奥 林	憂 康 秀	三 治 樹
-------------	-------------	-------------	-------------	---------------	-------------	-------------	-------------

Ⅱ-68	廃棄物処分場浸出水の脱窒処理に関する研究	神 神 神 神 神	戸 戸 戸 戸	大 大 大 大 大	学 学 学 学 学	○ 松 道 釘 山 中 伊	本 奥 宮 田 道 藤	敏 康 晃 怜 民 義	秀 治 一 奈 広 明
Ⅱ-69	大阪市内河川における流動および水質の現地観測	大 大 大 大	阪 阪 阪 阪	大 大 大 大	学 学 学 学	○ 庄 入 西	路 江 田	友 政 修	紀 子 安 三
Ⅱ-70	城北ワンド群における水質分布に関する調査と検討	大 大 建 大	阪 阪 設 大	工 工 技 術 阪	業 業 研 究 大	○ 柴 綾 大 柳	田 水 生	文 史 奈 光	吾 郎 子 彦
Ⅱ-71	物理生息場評価法(PHAB法)を用いた水制の最適設置間隔の検討	関 関 関 関	西 西 西 西	大 大 大 大	学 学 学 学	○ 森 石 島 石	岡 垣 田 河	直 泰 広 和	樹 輔 昭 也

15:15～15:30 休憩

15:30～16:45 沿岸域環境

Ⅱ-72	垂水沿岸における放流水拡散特性の現地観測	神 神 ハ	戸 戸 ワ	大 大 イ 大	学 学 学 学	○ 本 中 Jeremy D.	田 山 D.	翔 昭 Bricker	平 彦		
Ⅱ-73	河口沿岸域の水質変動に及ぼす河川懸濁物質の影響解析	大 大	阪 阪	大 大	学 学	○ 中 西	谷 田	祐 修	介 三		
Ⅱ-74	阪南港内浚渫窪地周辺の流動および貧酸素水塊の現地観測	大 大 大	阪 阪 阪	大 大 大	学 学 学	○ 柴 入 中	田 江 辻	剛 政 啓	志 安 二		
Ⅱ-75	阪南港浚渫窪地における底質調査	大 大 大	阪 阪 阪	大 大 大	学 学 学	○ 寺 入 中	中 江 辻	恭 政 啓	介 安 二		
Ⅱ-76	海域における底泥の酸素消費に関する研究	大 大 大	阪 阪 阪	市 市 市	立 立 立	大 大 大	学 学 学	○ 馬 遠 重	込 藤 松	大 孝	地 徹 昌

第Ⅲ部門 透水, 地盤環境, 斜面, 岩盤, 振動など

Ⅲ-1 会場

9:30～10:45 地盤一般

Ⅲ-1	先験情報を用いて高度化した精密写真測量システムによる斜面動態観測	京 京 京 京 ア	都 都 都 都 ス	大 大 大 大 テ	学 学 学 学 学	○ 金 大 西 矢 龍	川 西 山 野	真 有 隆 明	二 三 哲 夫 治
-----	----------------------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-------------------------	------------------	------------------	-----------------------

Ⅲ-2 不飽和シルトの繰返し変形特性

一生合介介
三 百
太二小陽泰
吹 元後部
○ 矢岡木肥渡
学学学学学
大大大大大
都都都都都
京京京京京

III-3 個別要素法による浅層トンネルの3次元掘削挙動解析

考友重
善俊晴
野水見
○ 大清楠
学学学
大大大
西西西
関関関

Ⅲ-4 常時微動測定結果を用いた地盤種別判定方法の検討

神
神
神
人
と
防
災
未
来
大
大
セ
ン
タ
学
学
学
一
○
余
沖
鳥
堀
川
村
居
江
千
宣
咲
孝
之
啓

Ⅲ-5 ニューラルネットワークを用いた大阪湾粘土の圧縮特性における地域性に関する一考察

彦 広 一 史
迪 和 賢 智
木 田 田 田
○ 鈴 小 常 池
学 学 学 学
大 大 大 大
阪 阪 阪 阪
大 大 大 大

10:45～11:00 休憩

11:00~12:30 地下水・透水

III-6 遮水シートを考慮した河川堤防の浸透－変形連成解析

一生合輔郎也
三百太
雄二小亮智真
中元藤中崎
森岡木加田山
○
学学学学学
大大大大大
計
建
京京京京京

III-7 大阪平野における広域地下水流動シミュレーション解析

大 阪 大 学 ○ 水 井 裕 瑛
大 阪 大 学 学 水 阿 部 信 晴

III-8 地盤の透水性に着目した敦煌莫高窟周辺地盤の水分移動に関する研究

大大大大 ○ 榎谷小谷 村本泉本 博親圭泰 仁伯吾雄

阪阪阪阪 大大大大 学学学学

Ⅲ-9 凍結融解による関東ロームの物性値変化と透水係数との関係

明讓行 千頼 崎藤田 玉伊高 ○ 学学学 大大大 南南南 摄影摄影

Ⅲ-10 FFTを応用した定常揚水試験による透水係数分布の推定

神 戸 大 学 ○ 永 田 賢 司
神 戸 大 学 齋 藤 雅 彦

Ⅲ-11 3次元地下水浸透・圧密解析による都市地下水利用システムの安全性について

人重直弘
雅晴秀貞
上見井柴
○谷楠玉小
学学学店
大大務
西西中
関関関竹

12:30~13:45 休憩

13:45～15:00 斜面

- | | | | | | | | | | | | |
|------|------------------------------------|---------------------------------|--|----------------------------|----------------------------|-------------|----------------------------|------------------------------|----------------------------|----------------------------|----------------------------|
| Ⅲ-12 | 災害監視および環境観測への無線マイクロセンサの応用に向けた基礎的研究 | 大
大
大
大
大
大
才 | | 阪
阪
阪
計
一
デ | 大
大
大
測
大
ッ | 工
ク | 学
学
学
業
学
ス | ○ 池
小
谷
藤
谷
上 | 永
泉
本
田
本
出 | 章
圭
親
行
泰
定 | 祐
吾
伯
茂
雄
幸 |
| Ⅲ-13 | 城郭石垣の形状と変形挙動に関する研究 | 関
関
関 | | 西
西
西 | 大
大
大 | | 学
学
学 | ○ 駿
西
引 | 河
形
場 | 輝
達
啓 | 行
明
太 |
| Ⅲ-14 | 自然環境を保全した斜面安定工法に地盤の粘土分が及ぼす影響に関する研究 | 関
関
ダ
環 | | 西
西
総 | 大
大
イ
テ | ク
ノ | 学
学
カ
ス | ○ 近
楠
寺
国 | 田
見
岡
分 | 勇
晴
克
幸 | 樹
重
己
二 |
| Ⅲ-15 | 3次元DDAを用いた岩盤崩落シミュレーション | 京
京
京 | | 都
都
都 | 大
大
大 | | 学
学
学 | ○ 中
大
西 | 尾
西
山 | 貴
有 | 裕
三
哲 |
| Ⅲ-16 | 降雨時の斜面安定度評価に関する基礎的研究 | 立
立
立 | | 命
命
命 | 館
館
館 | 大
大
大 | 学
学
学 | ○ 関
酒
深 | 目
匂
川 | 季
一
良 | 亮
成
一 |

15:00～15:15 休憩

15:15～16:30 岩盤・トンネル

- | | | | | | | | | | | | | |
|------|----------------------------------|----------------------------|--------------------------------------|---------------------------------|--------------------------------------|-------------|----------------------------|----------------------------|-----------------------|----------------------------|-------------|-------------|
| Ⅲ-17 | TBM施工における掘削ずりの表面形状と二次破碎 | 大
大
大
大 | 阪
阪
阪
阪 | 大
大
大
大 | 学
学
学
学 | ○ | 上
谷
津
小 | 野
本
坂
泉 | 宇
親
仁 | 顕
伯
和
悠 | | |
| Ⅲ-18 | 個別要素法による3次元岩盤斜面すべり崩壊シミュレーション解析 | 関
関
京 | 西
西
都 | 大
大
大 | 学
学
学 | ○ | 藤
楠
大 | 村
見
槻 | 昭
晴 | 仁
重
敏 | | |
| Ⅲ-19 | トンネルリングカット工法の作用効果 | 大
大
大 | 阪
阪
阪 | 工
工
工 | 業
業
業 | 大
大
大 | 学
学
学 | ○ | 林
長
吉 | 谷
川
岡 | 久
昌
尚 | 資
弘
也 |
| Ⅲ-20 | デジタル画像処理を用いたひび割れ検出による道路トンネル健全性評価 | 京
京
京
京
三
ト | 都
都
都
都
菱
ク
ス
エ | 大
大
大
大
大
電
一 | 学
学
学
学
学
機
一 | ○ | 半
大
西
矢
西
山 | 田
西
山
野
川
本 | 兼
有
隆
啓
富 | 一
三
哲
夫
一
三 | | |
| Ⅲ-21 | 多孔質弾性論に基づく弾性波の速度分散に関する実験の研究 | 京
京
京
京
産 | 都
都
都
都
都 | 大
大
大
大
大 | 学
学
学
学
学
研
究
所 | ○ | 勝
大
西
矢
高 | 西
山
野
橋 | 賢
有
隆 | 太
三
哲
夫
学 | | |

Ⅲ－2会場

11:00～12:30

地盤環境

Ⅲ-22 改良型廃タイヤ防振壁を用いた振動遮断効果実験

立立立	命命命	館館館	大大大	学学学	○ 朝早中	廣川谷	政郁	信清夫
-----	-----	-----	-----	-----	-------	-----	----	-----

Ⅲ-23 阪神沖積粘土層の地盤情報推定のための最適なニューラルネットワークの構造

大大大	阪阪阪	大大大	学学学	○ 池常小鈴	田田田	智賢和迪	史一広彦
-----	-----	-----	-----	--------	-----	------	------

Ⅲ-24 膨張性製鋼スラグを混合した泥土の強度特性

明明明	石石石	工工工	業業業	高等高等高等	専門専門専門	学校学校学校	○ 今角友鍋内北	西田久島藤川	啓敏誠康永真	太光司之秀唯
-----	-----	-----	-----	--------	--------	--------	----------	--------	--------	--------

Ⅲ-25 大型カラム試験を用いた海面処分場焼却灰埋立地盤中の重金属移動性の評価

京京京	都都都	大大大	学学学	○ 宮嘉勝乾	崎門見	雅	匠史武徹
-----	-----	-----	-----	--------	-----	---	------

Ⅲ-26 ジオシンセティックのフィルター機能と袋詰め脱水処理工法への適用

関関関	西西森	大大大	学学学	○ 竹西岡	内形村	業達昭	史明彦
-----	-----	-----	-----	-------	-----	-----	-----

Ⅲ-27 数値シミュレーションによる地圏・気圏間水循環に影響を及ぼす地下ダムの影響検討

神神神	戸戸戸	大大大	学学学	○ 大飯河	昇塚井	弘克	樹敦之
-----	-----	-----	-----	-------	-----	----	-----

12:30～13:45

休憩

13:45～15:00

耐震・振動

Ⅲ-28 擁壁の転倒・滑動に対する抵抗力を考慮したニューマーク法による地震時の盛土残留変位量の算定

神神神	戸戸戸	大大大	学学学	○ 森沖鳥南	村居部	加代宣光	子孝之広
-----	-----	-----	-----	--------	-----	------	------

Ⅲ-29 草津市内の地形特性と常時微動の関係

立立立	命命命	館館館	大大大	学学学	○ 経早本鍋	種川田島	健周康	司清二之
-----	-----	-----	-----	-----	--------	------	-----	------

Ⅲ-30 モデル高架橋の振動伝播特性

立立立	命命命	館館館	大大大	学学学	○ 田早中	中川谷	郁	興清夫
-----	-----	-----	-----	-----	-------	-----	---	-----

Ⅲ-31 水平強化体領域による道路盛土の水平耐力向上効果に関する解析的研究

大大大	阪阪阪	大大大	学学学	○ 谷常小江	村田田川	浩賢和祐	輔一広輔
-----	-----	-----	-----	--------	------	------	------

Ⅲ-32 法尻補強による盛土の耐震性向上に関する振動台実験

明石工業高等専門学校	○ 豊鍋友	田島久	新康誠	悟之司
明石工業高等専門学校				
明石工業高等専門学校				

15:00～15:15 休憩

15:15～16:30 室内実験

Ⅲ-33 敦煌礫岩試料を用いた比抵抗に関する実験

大阪工業大学	○ 小谷小石	山本泉田	恵親圭祐	子伯吾也
大阪工業大学				
大阪工業大学				

Ⅲ-34 定体積一面せん断試験による砂質土の繰返しせん断特性

大阪工業大学環境研究所	○ 紙長本	谷川郷	恵昌隆	介弘夫
大阪工業大学環境研究所				
大阪工業大学環境研究所				

Ⅲ-35 土質試験結果の精度に影響する要因について

関西地盤環境研究センター	○ 楠松梅橋井澤	本川本上	奈尚	子史学篤司平
関西地盤環境研究センター				
関西地盤環境研究センター				
関西地盤環境研究センター				
関西地盤環境研究センター			啓孝	
関西地盤環境研究センター				

Ⅲ-36 弾粘塑性構成式による珪藻泥岩の三軸試験のシミュレーション

京都大学	○ 佐岡名川	太二小陽浩	亮生合介史
京都大学	岡木肥太	元後田	
京都大学			
京都大学			

Ⅲ-37 境界端面の潤滑性に注目した粘土供試体のせん断シミュレーション

神戸大学	○ 三橋飯河	好塚井	絵里子也敦之
神戸大学			
神戸大学			
神戸大学			

第Ⅳ部門 地域都市計画, 防災計画, 景観, 交通現象分析, 交通基盤計画, 交通運用管理など

Ⅳ-1 会場

10:45～12:15 街路景観

Ⅳ-1 街道・宿場・街並みの分析

大阪工業大学	○ 中清吉田	村水川中	美毅一	穂哉真成
大阪工業大学				
大阪工業大学				

Ⅳ-2 歴史的街並みにおける色彩環境の分析と提案

大阪工業大学	○ 稲末吉田	垣松川中	良美一	祐佳真成
大阪工業大学				
大阪工業大学				

Ⅳ-3 歴史都市京都における街並みの連続性に関する分析

レオパレス21学	○ 田村	中橋	正	佑武
立命館大学				

IV-4 遠景光評価指標による夜間景観の数量的解析

大	阪	工	業	大	学	○	安	田	祐	基
大	阪	工	業	大	学		石	井	秀	幸
大	阪	工	業	大	学		川	上	亜	子
大	阪	工	業	大	学		田	中	一	成
大	阪	工	業	大	学		吉	川		眞

IV-5 京都市における町並みの連続性を考慮した景観整備方策に関する研究

立	命	館	大	学	○	米	本	浩	也
立	命	館	大	学		村	橋	正	武

IV-6 地下街路空間における光の誘導性

大	阪	工	業	大	学	○	保	科	皓	平
大	阪	工	業	大	学		金	子	哲	士
大	阪	工	業	大	学		田	中	一	成
大	阪	工	業	大	学		吉	川		眞

12:15～13:30 休憩

13:30～15:00 地形景観

IV-7 篠山盆地における山並み景観の分析

大	阪	工	業	大	学	○	石	橋	一	真
大	阪	工	業	大	学		吉	川	一	眞
大	阪	工	業	大	学		田	中		成

IV-8 竹林に見る地域景観の変容

大	阪	工	業	大	学	○	仙	波	拓	也
大	阪	工	業	大	学		吉	川	一	眞
大	阪	工	業	大	学		田	中		成

IV-9 天龍寺周辺における山容景観の特性に関する研究

京	都	大	学	○	大	島	充	功
京	都	大	学		出	村	嘉	史
京	都	大	学		川	崎	雅	史
京	都	大	学		樋	口	忠	彦

IV-10 紀伊山地の霊場と参詣道における景観分析 ～高野山町石道を対象に～

大	阪	工	業	大	学	○	伊	藤	裕	司
大	阪	工	業	大	学		佐	木	達	哉
大	阪	工	業	大	学		田	中	一	成
大	阪	工	業	大	学		吉	川		眞

IV-11 鴨川河畔における料亭・旅館の空間構成に関する研究

京	都	大	学	○	神	辺	和	貴	子
京	都	大	学		出	村	嘉		史
京	都	大	学		川	崎	雅		史
京	都	大	学		樋	口	忠		彦

IV-12 坂道におけるシークエンス景観

大	阪	工	業	大	学	○	本	多	康	郎
大	阪	工	業	大	学		荒	木	雄	太
大	阪	工	業	大	学		田	中	一	成
大	阪	工	業	大	学		吉	川		眞

15:00～15:15 休憩

15:15～16:45 景観分析

IV-13 釣り人から見た水辺環境評価

京	都	大	学	○	柴	田		翔
京	都	大	学		松	島		和
佛	教	大	学		萩	原	敏	巳
佛	教	大	学		萩	原	清	子

IV-14	詩仙堂の景観特性についての研究	京 京 京	都 都 都	大 大 大	学 学 学	○ 西 出 川 樋	本 村 崎 口	慎 嘉 雅 忠	太 郎 史 彦		
IV-15	大型機械の形成景観に関する基礎的研究	近 近	畿 畿	大 大	学 学	○ 中 岡	島 田	俊 昌	介 彰		
IV-16	地元住民からみた水辺環境評価	京 京 京 佛	都 都 都 教	大 大 大 大	学 学 学 学	○ 松 柴 萩 萩	島 田 原 原	敏 良 清	和 翔 巳 子		
IV-17	修学院離宮上御茶屋の敷地選定についての景観的考察	京 京 京 京	都 都 都 都	大 大 大 大	学 学 学 学	○ 北 出 川 樋	野 村 崎 口	琢 嘉 雅 忠	人 史 史 彦		
IV-18	橋上空間の視覚特性	大 大 大 大 大	阪 阪 阪 阪	工 工 工 工	業 業 業 業	大 大 大 大 大	学 学 学 学 学	○ 舩 荒 田 吉	野 木 中 川	拓 陽 一	也 太 成 眞

IV-2会場

13:00~14:45 **防災**

IV-19	援助供与国の経済的動機を考慮した災害復興援助の枠組みに関する一考察: 借款の下でのモニタリング機能の利用	京 京 京	都 都 都	大 大 大	学 学 学	○ 池 横 岡	内 松 田	隆 宗 憲	介 太 夫	
IV-20	住民意識特性から観た地域防災力の強化に関する研究 -和歌山市を事例として-	大 大 山	阪 阪	工 工 梨	業 業 大	大 大 学 学 学	○ 三 岩 武	宅 崎 藤	宏 義 慎	祐 一
IV-21	震災時における避難場所での生活環境に関する研究 -和歌山市を事例として-	大 大 山	阪 阪	工 工 梨	業 業 大	大 大 学 学 学	○ 津 岩 武	村 崎 藤	武 義 慎	宏 一
IV-22	訴訟環境を考慮した経営者の自発的リスク情報開示行動に関する一考察	京 京 京	都 都 都	大 大 大	学 学 学	○ 吉 橋 多	田 本 納	一 裕	護 正 一	
IV-23	新潟県中越地震における産業部門の復興過程調査	京 京 電 長 熊	都 都 中 岡 技 術 本	大 大 研 究 大	学 学 学 学	○ 中 多 梶 土 藤	野 納 谷 屋 見	一 裕 義 俊	慶 一 雄 哲 夫	
IV-24	防災ワークショップの評価および検証に関する研究	京 京 京	都 都 都	大 大 大	学 学 学	○ 吉 岡 竹 松	岡 田 内 田	七 憲 裕 曜	輝 夫 子 子	

IV-25 事業等リスクの開示制度が企業減災行動に及ぼす影響に関する法学的考察

正護一 一 裕 本 田 納 夕 橋 吉 多 ○ 学 学 学 大 大 都 都 京 京

14:45～15:00 休憩

15:00～16:45 防災・リスク分析

IV-26 災害後における交通ネットワーク復旧優先度の検討

太一史
晃義慎貴
畑崎藤松
川岩武赤
○
学学学学
大大大
業業大業
工工梨工
阪阪
大大山大大

IV-27 地震被害軽減のための地域防災力向上施策の評価

輔史一一
大貴慎義
村松藤崎
中赤武岩
○
学学学学
大大大
業業大業
工工梨工
阪阪
大大山大大

IV-28 土地利用変換に伴う地域経済の影響分析 ～活断層の地震災害を想定した場合～

禎史一
貴慎義
刃松藤崎
渡赤武岩
○
学学学
大大大
業業大
工工梨
阪阪
大大山

IV-29 化学テロによる人的被害の算出法に関する研究

司史 啓純 崎野 山清 ○ 学学 大大 都都 京京

IV-30 ランダム比例ワイブルハザード劣化モデルを用いた劣化予測の実証分析

司之吾 慎潔清健 本林戸濱 藤小貝小 ○ 学学 C 学 大大 都都 M 京京 B 京

IV-31 道路ネットワーク耐震化優先順位付けのためのリンク重要度評価指標

京長岡都大大学学○船瀬悠太
京長岡都大大学学○船瀬悠太
京長岡都大大学学○船瀬悠太

IV-32 地域間交通ネットワークの損傷に伴う社会経済的影響の計量化に関する研究

志一則哲
尚裕滿
磨納山屋
々
播多畑土
○
学学学学
大大大
都都都
京京京
岡

IV-3会場

9:00～10:30 交通政策評価

IV-33 出国日本人数と訪日外客数の推移に関する時系列分析

志 泰 也
久 通 直
友 谷 田
○ 助 小 秋
学 学 学
大 大 大
戸 戸 戸
神 神 神

IV-34 観光トリップを考慮した都市公共交通施策の便益計測

大智田川吉中○学学大大都都京京

IV-35 都市内交通シミュレーションを用いた公共交通政策の社会的便益評価

太 健 樫 富 学 大 都 京
大 健 川 中 学 大 都 京

IV-36 御坊・日高地域における交通移動によるCO₂排出量の分析
和歌山工業高等専門学校 ○小野 裕 司
和歌山工業高等専門学校 伊藤 藤 司雅

IV-37 都市レベルにおける交通関連サステナビリティ指標の抽出 ―大阪府豊中市をケーススタディとして―
大 阪 大 学 ○金 希 津
大 阪 大 学 新 保 次
大 阪 大 学 本 村 信 一郎

IV-38 サステナビリティ指標の空間規模別比較に関する研究
大 阪 大 学 ○本 村 信 一郎
大 阪 大 学 新 田 保 次
大 阪 大 学 金 希 津

10:30～10:45 休憩

10:45～12:15 [バス交通](#)

IV-39 市町村合併によって顕在化したバス交通サービス水準の地域間格差に関する研究 ～東近江市を事例として～
立 命 館 大 学 ○梅 原 悠 司
立 命 館 大 学 塚 口 博 司

IV-40 長浜市における利用実態をふまえた路線バス事業のあり方
関 西 大 学 ○永 田 知 佳 子
関 西 大 学 北 詰 恵 一

IV-41 レジャー施設来訪者を対象としたモビリティ・マネジメントの実施効果
神 戸 大 学 ○岸 本 直 樹
神 戸 大 学 小 谷 通 泰
神 戸 大 学 秋 田 直 也

IV-42 嗜好学習システム開発と交通手段選択の実態分析
大 阪 市 立 大 学 ○岩 井 優 樹
大 阪 市 立 大 学 内 田 野 泰 敬
大 阪 市 立 大 学 日 野 雄

IV-43 通院交通手段としての乗合型の移送サービスの利用意向に関する研究
大 阪 大 学 ○伊 藤 藤 翔 太
大 阪 大 学 猪 谷 博 美 子
大 阪 大 学 新 森 保 有 一郎

IV-44 コミュニティバスとコミュニティタクシーの適正分担関係に関する考察
大 阪 大 学 ○高 橋 保 裕
大 阪 大 学 新 田 保 保 次
大 阪 大 学 竹 林 弘 晃

12:15～13:30 休憩

13:30～15:00 [市街地整備](#)

IV-45 業種と営業時間に着目した駅周辺施設の充足度に関する分析
大 阪 産 業 大 学 ○田 淵 哲 也
大 阪 産 業 大 学 吉 キ ユ 川 シ 司
大 阪 産 業 大 学 大 学 学 学

IV-46 街区単位での建物密集度分析における建物高さ情報の導入
撮 南 大 学 ○川 原 広 菅
撮 南 大 学 熊 谷 樹 一 郎
撮 南 大 学 山 田 雄 太

- | | | | | | | | | | | |
|-------|---|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|---------------|-------------|--------|------------------|
| IV-47 | 新旧草津川河川敷と周辺地域空間における生活環境・社会環境の整備構想に関する方法論的研究 | 立
立 | 命
命 | 館
館 | 大
大 | 学
学 | ○ 村
春 | 上
名 | 秀 | 明
攻 |
| IV-48 | 阪和線美草園・杉本町間高架化工事の概要 | 西 | 日 | 本 | 旅 | 客 | 鉄 | 道 | ○ 藤 | 谷
卓 |
| IV-49 | 地方都市中心市街地活性化のための低利用既存大型商業施設再生の方法論に関する研究 | 立
立
立 | 命
命
命 | 館
館
館 | 大
大
大 | 学
学
学 | ○ 西
春
久 | 谷
名
保 | 陽
誠 | 平
攻
一
郎 |
| IV-50 | 地方都市における居住地再開発と新規居住地開発の複合事業化に関するシステム論的分析 | 立
立
立 | 命
命
命 | 館
館
館 | 大
大
大 | 学
学
学 | ○ 藤
春
岡 | 野
名
村 | 良 | 樹
攻
龍 |

15:00～15:15 休憩

15:15～16:30 まちづくり手法

- | | | | |
|-------|--|----------------------------------|-----------------------------|
| IV-51 | 密集市街地における地域特性を考慮した自主防災組織の比較分析 | ユニディオコーポレーション
立命館大学 | ○ 小村 寺澤
嘉正 宏武 |
| IV-52 | 公民双方から見たPFI手法の課題と今後のあり方に関する研究 | 立命館大学
立命館大学 | ○ 竹村 田橋
雅正 史武 |
| IV-53 | グループ主導から住民協働型まちづくり活動への展開とその課題に関する事例研究 | 大阪立大学
大阪立大学
大阪立大学
大阪立大学 | ○ 小日内吉 山野田
夏泰 美雄
長 敬裕 |
| IV-54 | 住民参加型の地域福祉施設整備構想とそのマネジメントシステム開発に関する実証的研究 | 立命館大学
立命館大学
立命館大学 | ○ 田川 耕
春名 大
池田 二 郎 |
| IV-55 | 住民参加型地域経営のためのマネジメントシステム構築に向けた考察 | C立命館大学
佐々木地域ビジネス計画事務所 | ○ 山春 田幸
佐佐木 一 郎
攻隆 |

IV-4会場

9:15~10:30 測量

- | | | | | | | | | | | | |
|-------|-----------------------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|------------------------------|-----------------------|----------------------------|----------------------------|
| IV-56 | 音声ナビ付支援機器を用いたエコドライブによる燃費改善効果の特性分析 | 大
大
大 | 阪
阪
阪 | 大
大
大 | 学
学
学 | ○ 吉
新
藤 | 田
田
岡 | 雄
保
太 | 亮
次
造 | | |
| IV-57 | VRS-RTKによる単点観測法の精度検証 | 大
大
大
大
大 | 阪
阪
阪
阪
阪 | 工
工
工
工
工 | 業
業
業
業
業 | 大
大
大
大
大 | 学
学
学
学
学 | ○ 北
東
大
木
佐
長 | 岡
家
嶋
木
川 | 卓
祐
大
良
啓
昌 | 也
輔
地
太
徳
弘 |

IV-58 高空間分解能衛星データを応用した市レベルでの植生分布の分析の試み

撮影 南 大 学 ○ 伊 勢 木 祥 男
撮影 南 大 学 熊 谷 樹 郎
撮影 南 大 学 何 一 勇

IV-59 サインに見る位置情報の分析

大 阪 工 業 大 学 ○ 塩 田 定 俊
大 阪 工 業 大 学 切 幡 真 吾
大 阪 工 業 大 学 吉 川 一 成

IV-60 人の回遊を導く地区ナビコンテンツの作成と実地調査・分析

大 阪 市 立 大 学 ○ 關 野 英 俊
大 阪 市 立 大 学 内 日 野 泰 敬
大 阪 市 立 大 学 日 野 雄

10:30～10:45 休憩

10:45～12:15 物流

IV-61 国際物流における標準化の経済便益評価に関する一考察

京 都 大 学 ○ 堀 慶 太
京 都 大 学 松 格 也
京 都 大 学 小 潔 司

IV-62 時間枠制約付き配車配送計画問題の厳密解に関する基礎的研究

京 都 大 学 ○ 山 内 将 平
京 都 大 学 谷 口 栄 一
京 都 大 学 山 田 忠 史
京 都 大 学 安 東 直 紀

IV-63 サプライチェーンネットワーク均衡モデルを用いた流通経路の比較分析

京 都 大 学 ○ 田 辺 建 二
京 都 大 学 山 谷 田 忠 史
京 都 大 学 谷 口 栄 一

IV-64 An Analysis on Cooperative Freight Transportation System in Urban Area with Game Theory

神 戸 大 学 ○ 楊 冬
神 戸 大 学 小 谷 通 泰

IV-65 プローブデータを活用した国際海上コンテナ輸送トラックの運行実態の分析

神 戸 大 学 ○ 陳 曉 峰
神 戸 大 学 秋 田 直 也
神 戸 大 学 小 谷 通 泰

IV-66 国際海上コンテナ貨物の国内端末輸送によるCO₂排出量の算定

神 戸 大 学 ○ 秋 田 直 也
神 戸 大 学 玉 小 田 淳 一
神 戸 大 学 小 谷 通 泰

12:15～13:30 休憩

13:30～14:45 駐車駐輪

IV-67 福井駅周辺における駐輪施設の利用動向

福 井 工 業 大 学 ○ 中 司 健 雅
福 井 工 業 大 学 入 交 章 宏
福 井 工 業 大 学 和 田 仁

IV-68 飛騨高山における観光客の経路パターンと交通課題

い 福 井 工 業 大 学 ○ 片 柳 澄 明
福 井 工 業 大 学 和 田 章 仁

IV-69	都心部における駐輪施設整備検討のための自転車回遊行動特性の分析	大 大 大 大	阪 阪 阪 阪	市 市 市 市	立 立 立 立	大 大 大 大	学 学 学 学	○ 谷 日 吉 内	口 野 田 田	真 泰 長	梨 雄 裕 敬
IV-70	駐車違反取締り制度変更に伴う駐車行動の変化とその評価に関する調査研究	大 大 大 大	阪 阪 阪 阪	市 市 市 市	立 立 立 立	大 大 大 大	学 学 学 学	○ 高 日 吉 内	浜 野 田 田	真 泰 長	一 雄 裕 敬
IV-71	違法駐車取締りの民間委託に伴う駐車行動の変化に関する研究	立 立	命 命	館 館	大 大	学 学	○ 水 塚	谷 口	泰 博	裕 司	

14:45～15:15 休憩

15:15～16:45 身障者・交通行動

IV-72	観光地におけるユニバーサルデザイン ～音と色を対象に～	大 大 大 大	阪 阪 阪 阪	工 工 工 工	業 業 業 業	大 大 大 大	学 学 学 学	○ 上 杉 田 吉	田 本 中 川	将 貴 一	平 理 成 眞
IV-73	視覚障害者ナビの基本指示に用いる音色とタイミングに関する研究	大 大 大 大	阪 阪 阪 阪	市 市 市 市	立 立 立 立	大 大 大 大	学 学 学 学	○ 望 内 日	月 田 野	泰	翼 敬 雄
IV-74	ロービジョン者の視覚要素から見た歩行特性に関する研究	近 福 福 近	祉 の の の	畿 の の 畿	大 工 工 大	学 研 研 学	学 研 研 学	○ 齋 柳 北 三	藤 原 川 星	圭 崇 博 昭	亮 男 巳 宏
IV-75	地区交通安全対策のためのヒヤリハット地図データ有効利用に関する事例的研究	大 大 大 大	阪 阪 阪 阪	市 市 市 市	立 立 立 立	大 大 大 大	学 学 学 学	○ 山 日 吉 内	内 野 田 田	大 泰 長	輔 雄 裕 敬
IV-76	意識調査に基づく自転車・歩行者混在交通の錯綜現象の危険度評価	立 立	命 命	館 館	大 大	学 学	学 学	○ 小 大	川 光	圭 弘	一 哲
IV-77	交差点名称標識設置の課題とその評価に関する実験的研究	大 大 大 大	阪 阪 阪 阪	市 市 市 市	立 立 立 立	大 大 大 大	学 学 学 学	○ 横 日 吉 内	尾 野 田 田	俊 泰 長	宏 雄 裕 敬

IV-5会場

13:30～15:00 地域計画と交通

IV-78	都市域の縮小局面における社会基盤再配置モデルの構築	関 関	西 西	大 大	学 学	○ 井 北	筒 詰	正 恵	純 一	
IV-79	将来の人口減少・ライフスタイル変化に伴う地域経済への影響評価	大 大 山 大	阪 阪 梨 阪	工 工 大 工	業 業 大 業	大 大 学 学	○ 宮 伊 武 岩	本 藤 藤 崎	武 聖 慎 義	一 晃 一

IV-80 地区特性と生活様式の変化に伴う移動ニーズとその評価に関する一考察

大 阪 市 立 大 学 ○ 宮 崎 弘 行
大 阪 市 立 大 学 日 野 泰 雄
河 内 長 野 市 伊 田 和 昇
裕

IV-81 都市間交通利便性の経年変化が地域に及ぼす影響に関する研究

京 都 大 学 ○ 菊 池 隆 史
京 都 大 学 中 川 大

IV-82 都市QOL向上による社会厚生増加策の検討

大 阪 工 業 大 学 ○ 下 野 聖 哲
大 阪 工 業 大 学 伊 藤 慎 晃
山 梨 工 業 大 学 武 岩 一
大 学 義

IV-83 人口減少時代の地方都市近郊における土地利用実態と整備方策に関する研究

立 命 館 大 学 ○ 小 川 隆 史
立 命 館 大 学 村 橋 正 武

15:00～15:15 休憩

15:15～16:45 交通整備

IV-84 Study on Hybrid Planning System for New Transit Construction Project at Suburban Area of the Local Core Cities

立 命 館 大 学 ○ 銭 学 鵬
立 命 館 大 学 春 名 攻

IV-85 交通整備による住宅地土地利用変化の詳細地区別時間的推移

関 西 大 学 ○ 吉 村 一 馬
関 西 大 学 北 詰 恵 一

IV-86 堺市LRT候補路線の沿道施設種別に関する調査 ―自動車関連施設に着目して―

大 阪 産 業 大 学 ○ ザ イ ヨ ウ キ
大 阪 産 業 大 学 吉 川 耕 耕 司
大 阪 産 業 大 学 坂 本 憲 一

IV-87 路面電車の走るまちとまちづくり

大 阪 工 業 大 学 ○ 小 猿 優 弥
大 阪 工 業 大 学 木 場 正 浩
大 阪 工 業 大 学 吉 川 一 眞
大 阪 工 業 大 学 田 中 成

IV-88 ポイント割引制度が買物行動圏の構造に及ぼす影響に関する研究

京 京 都 大 学 ○ 丁 子 信
京 京 都 大 学 大 小 西 林 正 潔 光
京 京 都 大 学 大 小 西 林 正 潔 司

IV-89 微視的道路交通シミュレーションによるバス優先信号制御システムの検討

関 西 大 学 ○ 大 西 洋 平
関 西 大 学 井 ノ 口 弘 昭

第V部門 土木材料、コンクリート構造、コンクリートの耐久性、非破壊試験、舗装など

V-1会場

10:30～12:15 非破壊試験

V-1 道路橋RC床版における疲労劣化と振動特性

大 阪 大 学 ○ 岡 田 裕 昭
大 阪 大 学 大 内 西 弘 志
大 阪 大 学 鎌 田 敏 哉
大 阪 大 学 郎

V-2	インパクトエコー法に基づくPCグラウト充填評価における入力する弾性波の上限周波数の影響	大 大 岐 岐	阪 阪 阜 阜	大 大 大 大	学 学 学 学	○ 内 鎌 中 古	田 田 根 本	慎 敏 基 吉	哉 郎 之 倫	
V-3	電磁パルスを用いて鉄筋を加振する手法によるコンクリート内部鉄筋のはく離状況の評価	大 大 大 シ ェ イ ア ー ル 熊	阪 阪 東 海 本	大 大 大 コ ン サ ル タ ン ツ 大	学 学 学 学	○ 宗 鎌 内 稲 森	像 田 田 熊	晃 敏 慎 唯 和	太 郎 哉 史 也	
V-4	画像解析を用いたコンクリート肌理特性の定量評価	舞 鶴 舞 鶴	工 業 工 業	高 等 高 等	専 門 専 門	学 校 学 校	○ 杉 岡	山 本	建 寛	太 昭
V-5	鉄筋腐食モニタリングを用いたRC部材の劣化予測手法の検討	神 神 神 神	戸 戸 戸 戸	大 大 大 大	学 学 学 学	○ 山 森 山 小	室 川 本 林	俊 英 尚 秀	介 典 樹 恵	
V-6	内的塩害により劣化したRC構造物の断面修復後の鉄筋腐食モニタリング	京 西 京 京	都 本 都 都	大 客 鉄 大 大 大	学 道 学 学 学	○ 神 渡 山 服 宮	尾 辺 本 部 川	守 佳 貴 篤 豊	人 彦 士 史 章	
V-7	硫酸塩劣化による鉄筋の腐食および電気化学的特性に関する研究	京 京 京 京	都 都 都 都	大 大 大 大	学 学 学 学	○ 井 宮 服 山	澤 川 部 本	昌 豊 篤 貴	平 章 史 士	

12:15～13:45 休憩

13:45～15:15 コンクリート構造(1)

V-8	超高強度繊維補強モルタルを用いたPC構造物	ピ ピ ピ	一 一 一	エ エ エ	ス ス ス	三 三 三	菱 菱 菱	○ 張 桜 桐	田 川	建 道	東 博 潔
V-9	プレキャストセグメント工法を用いた開削トンネルPC圧着接合部の挙動に関する研究	日 大 大	本 阪 阪	ピ 工 工	一 業 業	エ 大 大	ス 学 学	○ 寺 長 井	口 井 上	秀	明 大 晋
V-10	鉄筋コンクリートボックスカルバートの接合に関する研究	撮 撮 ケ ケ 撮 撮	南 南 イ イ 南 南	大 大 コ コ 大 大	学 学 ン 学 学	学 学 学 学	○ 野 矢 畑 金 山 熊	口 村 輪 本 野	裕 岳 幹 知	介 潔 実 男 雄 司	
V-11	せん断補強筋の破断を模擬したPRCはり部材のせん断耐荷性状に関する研究	大 大 大 大	阪 阪 阪 阪	工 工 工 工	業 業 業 業	大 大 大 大	学 学 学 学	○ 波 澤 三 井	多 野 井 方 上	雄 健 康	士 二 弘 晋

V-12	ASR劣化を考慮したRCはり部材のせん断耐荷機構に関する実験的評価	神 神 神 神	戸 戸 戸 戸	大 大 大 大	学 学 学 学	○ 北 森 湯 小	野 川 浅 林	英 康 秀	剛 典 史 恵
V-13	埋設型枠を用いたコンクリートはりのせん断挙動に関する研究	京 京 京	都 都 都	大 大 大	学 学 学	○ 澤 河 大	田 野 島	大 広 義	武 隆 信

15:15～15:30 休憩

15:30～16:45 コンクリート構造(2)

V-14	断面修復材の違いを考慮したRC部材におけるCFRPシート補強効果の評価	神	戸	大	学	○ 野	中	秀	一
		神	戸	大	学	森	川	英	典
		神	戸	大	学	彭			丰
		神	戸	大	学	小	林	秀	恵
V-15	外ケーブル工法による塩害劣化RC橋の補強効果の検討	神	戸	大	学	○ 池	本	佳	代
		神	戸	大	学	森	川	英	典
V-16	ハーフプレキャストPRC柱部材の耐震性能に関する基礎的研究	大	阪	工	業	○ 南	野	伸	彦
		大	阪	工	業	長	井		大
		大	阪	工	業	井	上		晋
		大	阪	工	業	三	方	康	弘
V-17	UBRC構造のねじり挙動に関する実験的研究	京	都	大	学	○ 上	村	信	悟
		京	都	大	学	高	橋	良	和
V-18	偏心橋脚を有する橋梁の日米間分散ハイブリッド実験	京	都	大	学	○ 中	野	陽	介
		京	都	大	学	高	橋	良	和
		京	都	大	学	家	村	浩	和

V-2会場

10:00～11:45 土木材料

V-19	製鋼スラグ骨材を使用したポーラスコンクリートに関する基礎研究	和歌山工業高等専門学校	和歌山工業高等専門学校	○ 三中	岩本	敬純	孝次		
V-20	下水汚泥溶融スラグを使用した舗装用ポーラスコンクリートの特性	関関	西大	学学	○ 田豊	所福	直俊	広英	
V-21	ポンプ圧送によるフレッシュモルタルの性状変化に関する一検討	摂摂摂	南南南	大大大	学学学	○ 谷熊矢小	内野村平	秀知伸	省司潔彦
V-22	コンクリートの自己治癒能力に関する研究	京京京	都都都	大大大	学学学	○ 三河大	笹野島	修広義	司隆信

V-23	廃耐火レンガ細骨材が及ぼすモルタルの流動性および強度への影響	関 関 関	西 西 西	大 大 大	学 学 学	○ 井 鶴 中	出 田 村	光 浩 健	司 章 二
V-24	合成ゼオライトを混合したモルタルの基礎性状に関する研究	近 近	畿 畿	大 大	学 学	○ 麓 由	肥	隆 昌	行 治
V-25	下水汚泥焼却灰の品質変動がモルタルの凝結及び強度に及ぼす影響	関 関 関	西 西 西	大 大 大	学 学 学	○ 堤 鶴 東	田 野	智 浩 弘	紀 章 幸

11:45～13:15 休憩

13:15～15:00 コンクリートの耐久性(1)

V-26	電食を用いた断面修復部の鉄筋腐食膨張による再劣化に関する研究	京 京 京 京	都 都 都 都	大 大 大 大	学 学 学 学	○ 藤 金 山 服 宮	岡 本 部 川	慶 珉 貴 篤 豊	祐 旭 士 史 章
V-27	断面修復した鉄筋コンクリートの鉄筋腐食による再劣化ひび割れに関する研究	京 京 京 京	都 都 都 都	大 大 大 大	学 学 学 学	○ 金 高 山 服 宮	谷 本 部 川	珉 貴 篤 豊	旭 哲 士 史 章
V-28	非破壊試験結果を活用した鉄筋コンクリート部材の力学性能の予測手法に関する基礎研究	大 大 金 防 大	阪 阪 沢 衛 阪 阪	大 大 業 大 大 大	学 学 学 学 学 学	○ 峯 鎌 宮 黒 大 内	澤 田 里 田 西 田	博 敏 心 一 弘 慎	行 郎 一 郎 志 哉
V-29	軸筋が腐食した炭素繊維シート横拘束コンクリートの一軸圧縮特性	京 京 京 京	都 都 都 都	大 大 大 大	学 学 学 学	○ 三 宮 服 山	井 川 部 本	知 豊 篤 貴	子 章 史 士
V-30	促進腐食により塩害劣化したRC部材の鉄筋腐食状態とせん断耐荷性能の評価	神 神 神 神	戸 戸 戸 戸	大 大 大 大	学 学 学 学	○ 笠 森 湯 小	松 川 浅 林	大 英 康 秀	輔 典 史 恵
V-31	鉄筋腐食したRC部材の付着長さと付着性状に関する研究	京 京 京 京	都 都 都 都	大 大 大 大	学 学 学 学	○ 碓 高 山 服 宮	本 谷 本 部 川	貴 篤 豊	大 哲 士 史 章
V-32	隣接鉄筋腐食によるかぶりコンクリートの剥離に関する研究	京 京 京 京	都 都 都 都	大 大 大 大	学 学 学 学	○ 元 高 山 服 宮	濱 谷 本 部 川	浩 貴 篤 豊	人 哲 士 史 章

15:00～15:15 休憩

15:15～16:45 コンクリートの耐久性(2)・舗装

V-33 ASR損傷コンクリート中の鉄筋の付着特性に関する基礎的研究

大	阪	工	業	大	学	○	高	橋	勇	希
大	阪	工	業	大	学		澤	井	健	二
大	阪	工	業	大	学		波	多	雄	士
大	阪	工	業	大	学		三	井	康	弘
大	阪	工	業	大	学		井	上		晋

V-34 ASR膨張ひび割れを有するコンクリートと鉄筋の付着応力-すべり関係

京	都	大	学	○	中	尾	貴	真
京	都	大	学		山	本	篤	士
京	都	大	学		服	部	豊	史
京	都	大	学		宮	川		章

V-35 ピンホールを有する防食ライニングモルタルの硫酸環境下での劣化予測に関する研究

京	都	大	学	○	佐	々	木	貴	亘
京	都	大	学		山		本	篤	士
京	都	大	学		服		部	豊	史
京	都	大	学		宮		川		章

V-36 荷重車走行時にHMS路盤系アスファルト舗装内に生じる水平ひずみの動的応答について

神	戸	大	学	○	岡	本	哲	歩
神	戸	大	学		宮	原	知	平
神	戸	大	学		澳		信	寛
兵	庫	大	学		吉	田	寿	之
			県		船	越		明

V-37 重交通道路に適用した車道透水性舗装のFWDたわみに関する一考察

京	都	大	学	○	森	石	一	志
京	都	大	学		大	西	有	三
京	都	大	学		矢	山	隆	哲
国	土	交	通		山	野		夫
	交	通	省		和	本		剛
						田		実

V-38 床版+舗装の積層モデルの舗装耐久性およびせん断付着疲労耐久性に関する研究

大	阪	大	学	○	大	塚	華	匠
大	阪	大	学		蔡	西	弘	堅
大	阪	大	学		大	井	繁	志
大	工	業	学		松			之

第VI部門 設計技術, 施工技術, 環境影響技術など

VI-1 会場

15:00～16:00 設計技術・施工技術

VI-1 不連続性岩盤における突発湧水リスク評価手法の事後評価への適用に関する研究

京	都	大	学	○	堀	田	洋	平
京	都	大	学		大	津	宏	康
大	子	力	機		本	島	貴	之
原					尾	上	博	則

VI-2 学研都市線徳庵・放出間 営業線直上かつ狭隘箇所における高架橋の施工

西	日	本	旅	客	鉄	道	○	堀	慎	一
西	日	本	旅	客	鉄	道		尾	和	彦
大		鉄	工			業		井	光	彦

VI-3 トンネル機械掘削時の発生粉じん特性と送風量との関係について

土	木	研	究	所	○	宇	田	川	義	夫
土	木	研	究	所		大		下	武	志
土	木	研	究	所		小		林	悟	史

VI-4 地震時被災リスク定量化による道路の耐震対策優先順位決定手法の提案

関才関	一	西ジ	大ス	総	学研学学	○米窪三石	田田上川	貴市知	浩諭藏憲
-----	---	----	----	---	------	-------	------	-----	------

第Ⅶ部門 水環境, 水処理, 用排水システム, 環境システムなど

Ⅶ-1 会場

9:00~10:30 水環境

Ⅶ-1 流域位数則による社会・自然環境因子の分布表現について

神神神神	戸戸戸戸	大大大大	学学学学	○谷宮田田道	本中中奥	仁千貴康	初志尋宏治
------	------	------	------	--------	------	------	-------

Ⅶ-2 都志川の水生昆虫の調査

大大大	阪阪阪	大大大	学学学	○小加玉	森藤井	美博昌	智子史宏
-----	-----	-----	-----	------	-----	-----	------

Ⅶ-3 兵庫県における準絶滅危惧種ハクセンシオマネキの生息環境適性評価モデル

神戸市立工業高等専門学校	神戸市立工業高等専門学校	神戸市立工業高等専門学校	神戸市立工業高等専門学校	○星宇辻柿	山野本木	凌宏剛哲	佑司三哉
--------------	--------------	--------------	--------------	-------	------	------	------

Ⅶ-4 都市域における河川・水路を活用した親水空間の創出に向けた試み

撰撰	南南	大大	学学	○山澤	本井	智健	志二
----	----	----	----	-----	----	----	----

Ⅶ-5 雨天時流出水の放流先河川の底質特性

関関関	西西西	大大大	学学学	○宮和尾	崎田崎	安	優彦平
-----	-----	-----	-----	------	-----	---	-----

Ⅶ-6 大和川流域における有機リン酸トリエステルの水環境汚染状況と濃度予測について

近近近	畿畿畿	大大大	学学学	○福三嶋	岡浦津	竜治	誠史希
-----	-----	-----	-----	------	-----	----	-----

10:30~10:45 休憩

10:45~12:15 水処理・用排水システム・廃棄物

Ⅶ-7 逆浸透膜法による有害化学物質の除去に関する実験的検討

近近近	畿畿畿	大大大	学学学	○三山福嶋	浦中岡津	竜保治	史奈誠希
-----	-----	-----	-----	-------	------	-----	------

Ⅶ-8 合流式下水道中の重金属の挙動解析に関する研究

関関関	西西西	大大大	学学学	○野和尾	沢田崎	直安	也彦平
-----	-----	-----	-----	------	-----	----	-----

Ⅶ-9 海面処分場における各種継手形式を有した鋼管矢板遮水壁の性能評価

京京京京	都都都都	大大大	学学学	○稲大木嘉	積津竹村門	真宏雅	哉康雄亮史
------	------	-----	-----	-------	-------	-----	-------

VII-10 複数年の空間情報を用いた建築物の耐用年数推計

和	歌	山	大	学	○	東	岸	芳	浩
和	歌	山	大	学		谷	川	寛	樹

VII-11 複数年の空間情報を用いた道路に関するマテリアルストックの推移に関する研究

和	歌	山	大	学	○	稲	津		亮
和	歌	山	大	学		東	岸	芳	浩
和	歌	山	大	学		谷	川	寛	樹

VII-12 細密数値情報を用いた都市のマテリアルストック推計に関する研究 ～大阪府岸和田市におけるケーススタディ～

和	歌	山	大	学	○	森	本	佑	哉
和	歌	山	大	学		芦	塚	徹	也
和	歌	山	大	学		谷	川	寛	樹

12:15～13:30 休憩

13:30～15:00 [環境システム](#)

VII-13 マルチレイヤー表示による地理情報配信システムの構築に関する研究

和	歌	山	大	学	○	門	前	沙	希
和	歌	山	大	学		谷	川	寛	樹
和	歌	山	大	学		江	種	伸	之
和	歌	山	大	学		吉	野		孝

VII-14 大都市における地下のマテリアルストックの推計に関する研究

和	歌	山	大	学	○	藤	原		梓
和	歌	山	大	学		谷	川	寛	樹
広	島		大	学		金	子	慎	治

VII-15 マテリアルストック分析を利用した環境教育の戦略化に関する研究 ～岸和田市におけるソーラーパネル導入検討でのケーススタディ～

和	歌	山	大	学	○	三	垣	充	孝
和	歌	山	大	学		谷	川	寛	樹

VII-16 下水処理場上部空間の評価に及ぼす距離の影響

関	西		大	学	○	古	川	道	也
関	西		大	学		和	田	安	彦
関	西		大	学		尾	崎		平

VII-17 下水道管きょ改築工事に伴う社会コストの定量

関	西		大	学	○	濱	本	淳	平
関	西		大	学		和	田	安	彦
関	西		大	学		尾	崎		平

VII-18 土地被覆分類図を用いたカラムシによる果樹被害予測のためのマップ構築に関する研究

和	歌	山	大	学	○	元	森	ひ	ろ	子
和	歌	山	大	学		小	向	正		訓
和	歌	山	大	学		谷	川	寛		樹
和	歌		山	県		森	下	正		彦
和	歌		山	県		南	方	高		志
				県		法	眼	利		幸

15:00～15:15 休憩

15:15～16:45 [環境保全・大気環境](#)

VII-19 LANDSAT7/ETM+を用いた県域での人工林の分類判定手法に関する研究

和	歌	山	大	学	○	上	羽	隼	太
和	歌	山	大	学		谷	川	寛	樹

VII-20 県レベルでの人工林からの木質バイオマスエネルギー需給の地理的分析

和	歌	山	大	学	○	妙	中	佐	由	理
和	歌	山	大	学		谷	川	寛		樹

VII-21	近畿圏への低公害車普及によるCO ₂ 排出量の削減効果の定量	関 関 関	西 西 西	大 大 大	学 学 学	○ 北 和 尾	村 田 崎	知 安	規 彦 平		
VII-22	ヨシズの折半屋根での遮温効果	大 大 大	阪 阪 阪	工 工 工	業 業 業	大 大 大	学 学 学	○ 田 鴨 下 長	中 川 村 川	寿 成 剛 昌	弥 弥 士 弘
VII-23	ヨシズの遮温・保温効果に関する実験	大 大 大	阪 阪 阪	工 工 工	業 業 業	大 大 大	学 学 学	○ 鴨 田 下 長	川 中 村 川	成 寿 剛 昌	弥 弥 士 弘
VII-24	大阪の夏季日最低気温と海面水温の関係	大 大 関	阪 阪 西	大 大 電	学 学 力	○ 花 玉 有	立 井 光	和 昌	之 宏 剛		

共同研究グループワークショップ

WS－1会場

14:30～17:00

ローカルエリアに望まれる地域防災情報システムの実現手法についての研究

代 表 者 沖 村 孝